

## 策定委員と中高生世代との意見交換会 グループC

### ■グループトーク

#### ○事務局

最初、グループCは、今後の学校改築のあり方について話をさせてもらえたらなと思っています。

#### ○古賀委員

今、一中を含めて、学校改築を進めていて今後、順次改築を進めていく予定ではあるんですけど、その中で、どういう改築をすればいいかということをおみんなで考えましょうみたいな状況になっています。前回、調整計画をつくったときに、二中と六中を、生徒の数も減っているから一緒にしようというような話も一回議論しようというのも出たんですけど、どこどこを一緒にするとかもやめて、まず、どんな学校がいいのかとか、そういうのを考えましょうみたいな感じで、今、未来の学校とか未来の授業はどういうのだったらいいのかな、といったところを今日話せればと思っています。

今、一中はどんな感じの校舎の使い方をしている？仮校舎？

#### ○参加者

今は仮校舎で、新校舎を建て替え中です。

#### ○古賀委員

敷地内で建て替えているんですかね。

#### ○参加者

はい。

#### ○事務局

新しい校舎はどんなふうな校舎になったらいいのかなとか、あたりします？

#### ○参加者

ここにも書いてあるんですけど、どんなふうにつくられるかというのが出ていて、つくるイメージは、結構いい感じなんじゃないかなと思っています。

#### ○古賀委員

でも、自分は使えない、みたいな。

#### ○参加者

はい。

○古賀委員

せっかく仮校舎に通っているのに。自分も使えたらいいですけど。  
成蹊はすごい学校だもんね。かっこいいよね。

○参加者

図書館がめっちゃかっこいい。大学のほう。

○参加者

デザインは結構いいと言われていて、いいんですけど、実用性があまりなくて。幅がすごい長い階段があって、危ないんです。転ぶし。

○古賀委員

古い建物？

○参加者

いや。わりと最近。2010年ぐらいに建てた。

○古賀委員

使い勝手がよくない？

○参加者

よくないですね。

○古賀委員

それは、廊下を走らないためとかの理由じゃない？

○参加者

そうじゃなくて、本当にデザイン重視なので。

○古賀委員

凝り過ぎるなど。

授業は普通に対面だけ？全部オンラインとかでやっているの？

○参加者

今は対面だけ。

○古賀委員

高校もそうよね。高校も全部対面？

○参加者

対面ですね。

○古賀委員

未来はオンラインになったりするの？そんな話はないの？

○参加者

聞いていないです。

○参加者

私もないです。

○古賀委員

それはないんだ。じゃ、基本的には今と同じ形で学校の授業は進んでいくと。

○参加者

オンライン授業になると、教員はただでさえ部活動の時間も顧問として行かなければいけないじゃないですか。それに加えて、オンラインの教材を新しくつくらなければいけないとかでいろいろ大変。就業時間がふえちゃうから、なかなかできないみたいな話は先生が言っていた気がします。

○古賀委員

コロナのときはオンライン授業はあった？

○参加者

二中に入るときは、ちょうど入学時期がコロナの全盛期だったので、そもそも授業がオンラインもなくて、急に始まったのでわからないんですけど、オンライン授業をやっている学校もあるという話は聞きました。

○古賀委員

二中はどうしていたの？何もなし？

○参加者

二中は、課題が出されて、家でそれをやっておいてねという形でした。

○古賀委員

じゃ、初めて同級生と会ったのは夏とか？

○参加者

5月とか6月とか、それで会いました。

○古賀委員

オンライン授業はその後はやっていないんだ。

○参加者

インフルエンザが蔓延したときだけやりました。

○参加者

同じ。

○古賀委員

それはどんな感じなの？いい感じなの？

○参加者

いや、なかなか集中できない。

○古賀委員

成蹊もやっているよね？

○参加者

小学校のころに、最初コロナがはやり始めて、一回、学校がそもそもなかったんですけど、その後、オンラインが始まって、家でさぼる人がいて、それはちょっと。

○古賀委員

あの子、さぼっているな、みたい。

○参加者

そう。先生がいないときによく悪いものを出したりとかして、あんまり。

○古賀委員

漫画出したりしていたの？

○参加者

そうそう。

○古賀委員

じゃ、オンライン授業がいいわけではなく、学校があること自体が大事なんだ。

○参加者

あと、友達とリアルで会えないのは結構しんどいし。

○古賀委員

そうだね。

今、生徒はどれぐらい？成蹊は400人ぐらいいるんだっけ。

○参加者

中学校は1学年が240人ぐらいで、3学年だったら700人ぐらいです。

○古賀委員

小学校は？

○参加者

小学校も 700 人ぐらいいます。1 学年 120 人ぐらいで。

○古賀委員

二中は何クラス？

○参加者

4 クラスで大体 120 人ぐらいでした。

○古賀委員

中附は 5 クラスぐらいある？

○参加者

中学は 5 クラスで、大体 170 とかそこら辺です。

○古賀委員

一中は？

○参加者

普通は 3 クラスなんですけど、自分の学年だけ人数が多くて 4 クラス。

○古賀委員

多いね。三中は 2 クラスですよ？

○事務局

私の時は、3 クラスでした。

○古賀委員

人が多いほうがいいのか。少ないほうがいい。少人数クラスがいいとかいう。よく勉強できるのか、ちょっとわからないんだけど。今、うちの子どもの本宿小は、1 学年 50 人で、1 クラス 25 人なんです。いつの間にか勝手に少人数学級が実現しているんですけど、それがいいかどうかはちょっとわからないですよ。

○事務局

私も本宿のときはそれぐらい。1 回 1 クラスになったことがありました。5 年生のときに。やっぱり少ない印象はあって、三中と一緒にいる三小は結構多い。本宿小は少なかった。

○古賀委員

今もつながりがある？二中は。

○参加者

ジャンボリーに参加させていただいたので、そのときにつながりがあります。

○古賀委員

たくさん市内に小学校、中学校があると思うんだけど、小学校の数はそれなりにあって、資料のグラフにもあるけど、小学校の児童数もちよっと回復したりしている時期があるけど、中学校は行く子が少なくなって、私立に行く子もいるし。人が少ない学級よりも多い学級のほうがたくさん学ぶことが多いんだったら、中学校の数を減らしてもいいというのも1つあると思う。クラスの人数を気にしたことはある？あんまりない？

○参加者

はい。

○古賀委員

学校のクラス活動というのは中学だと何をやるの？クラスみんなで作ることってある？運動会ぐらい？

○参加者

学園祭の展示とか。

○古賀委員

それが共同事業。部活は？

○参加者

部活は、クラスは分かれる。結構いろんな部活に行っちゃうから、分かれちゃう。

○古賀委員

成蹊は部活多いもんね。分母があるから。一中の部活は多い？

○参加者

そんなに多くはない。

○古賀委員

ほかの学校と一緒にやっていない？

○参加者

水泳部が四中に行ってやったりというのは、聞いたことはあつて。

○古賀委員

それは仮校舎だから？

○参加者

一中にも一応プールはあるんですけど。

○古賀委員

人がいないから。

○参加者

なんかそんな感じです。

○古賀委員

人が多いと部活は活発になるよね。強いもんね、二中。

○参加者

いや。

○古賀委員

野球強くなかったっけ。

○参加者

野球弱いです。今、チアだけが強いみたいな状態なんですけど、人数が多過ぎるともめ事が結構増えるみたいなことは。

○古賀委員

生徒同士の？

○参加者

そうですね。あと、顧問の先生と意見が対立したりとかは聞いたことがあります。

○古賀委員

二中は、部活はどこかと一緒にやっているんだっけ。

○参加者

二中は、ソフトボール部とかサッカー部、野球部あたりの人数が、試合のゲームで使う人数より部員が少ないという状態だったので、合同でチームを組んでやるというのは活動の中であつたと思います。

○古賀委員

ほかの学校と？

○参加者

ほかの学校と。

○古賀委員

帰属意識はちょっと薄れる？

○参加者

そうですね。

○古賀委員

今の新しい市長は、未来の授業は今のままではないかもしれないですよ。みんなと一緒に学校に行って、黒板を使って勉強するわけじゃないかもしれないから、将来、こういうふうになるんだったら、それに向けて学校のつくり方も変えたほうがいいんじゃないか、みたいなことを言っている。みんなの3年間の中では変わらないと思うんだけど、将来、こんな授業になるかもしれないみたいな思いがあったりする？例えば、AIが、1人1人のカリキュラムを決めて、あなたはこれをやれば最高に伸びますと、各自授業をやって、先生はファシリテーターだけする。その学校の運営だけして、各自の授業自体はAIが全部やってくれるみたいな。だったら、教室はめちゃくちゃでかいてもいい。みんなでクラスでやることもないんだけど、やっぱり今までのまま続いていたほうがいいのか、新しい教え方ができるのか、技術を使って変わるとか。

○参加者

私、高校からタブレットが導入されて、そういう機械に触れることが多くなったんですけど、それで授業のスタイルが結構変わってきて、先生が全部付きっきりで教えるみたいなものは少なくなってきたので、先生が従来のように数学とか英語とかを教える時間はそんなに取れなくてもいいのかなとは思んですけど、先ほども言ったとおり、対面で人と話すというのは結構重要だと思うので、学校というスペースは絶対にあったほうがいいかなと私は思います。

○古賀委員

なるほど。でも、1人1人に授業ができれば、TOEIC900点の子とTOEIC500点の子が同じ勉強をしなくてもいい。そういう良さはあって、そうしたら、みんながもしかしたら900点になるかもしれないというのはあるかも。個人的には、今までの勉強がすごくいいと思っているんだけど、もっとよくできるんだったらいいとか。あと、例えば、大きい学校の話だと、リーダーシップ教育があって、部活も、さっき言ったように、ほかの学校と一緒になったりして、なかなかうまくできないとかあるけど、でも、自分たちの学校だけでできれば、誰かが部活の部長をやって、その人が生徒会長もやって、みたいな、大きい学校だからこそできるようなこともあったりするかなと思っていて、1つの学校、小さい学校がたくさんあるよりも、大きい学校1個のほうがいいのか、どんな学校の未来がいいかなというのを今考えているという状況です。何か副市長ありますか。

○荻野委員

いやいや、そのとおりですね。というか、私たちのときは 11 クラスとか、とんでもなく人が多くて。ただ、いろんな人がいるので、人とのつながりという意味では、私なんかは、さっきの話もありましたけれども、勉学を学ぶということと、人と人がつながって、生き方というか、人間形成みたいなところは非常に大事なので、スペースは絶対必要じゃないかとは、これは個人的な意見ですけど、そういうのは思いますけど。ただ、新しい考え方として、将来こうなるというイメージがあれば、ここのテーブルにボンボン出しておいたほうがいいかなとは思いますがね。

○事務局

一中に上がる時、小学校から私立に行く人もいたと思うんですけど、どれぐらいの割合だったか覚えている？

○参加者

半分以上は行っていて。

○古賀委員

外へ行っちゃうの？

○参加者

いや。半分以上は一中に行って。

○事務局

中学は。

○参加者

二中でした。

○事務局

どんな感じだった？

○参加者

桜野小と二中は本当に隣にあるんですけど、全員が行くとかじゃなくて、私立に行く子もいて、境南小学校から来る子がいたので、そこで新しいコミュニティができたりとかしたんですけど、でも、部活とか、人数が少なかったり、所属しない子もいるので、そういうところで活動に熱量の差ができちゃって、それはかわいそうだなと思いました。

○古賀委員

それは、ほかの学校から来た子と、桜野から来た子の熱量。

○参加者

桜野の人数のほうが圧倒的に多くて、7対3ぐらいで、最終的には仲良くなっても、最初のほうはちょっと肩身が狭い思いをしたりだとか、小学校ごとに独自の文化みたいなものが何となくあるじゃないですか。そういうのになじめみtainなのがあるので、いろんなところの小学校とか中学校を1つにまとめたりすると、まとめた当時の子たちがだいぶギスギスしちゃうかなと。

○古賀委員

一番遠くから来ていた子というのは、自転車で来ていたのか、バスで来ていたのか。

○参加者

電車で来ている子はいました。

○古賀委員

それは何で？

○参加者

なんでかは知らないですけど、電車が遅延したので遅刻しますという子がいたので。

○古賀委員

すごく遠かったんだ。

○参加者

だと思います。

○古賀委員

自転車もいた？自転車はだめなんでしたっけ。

○荻野委員

だめじゃないんじゃないですか。

○事務局

中学校はだめです。

○古賀委員

本宿小は少ないよね、三中に行くの。半分ぐらいだった？

○参加者

いや、結構多かったです。チャレンジ受験をする子がいて、私は6年生のときに1組だったんですけど、2組は1人を除く全員が受験したみたいな感じで、それに受かった子もいれば、落ちた子もいるので、結果的に本当に半々くらいに分かれて、半分は外に出た感

じだと思えます。

○古賀委員

本宿小はそんな学校ですよ。

○事務局

そうですね。そんな印象です。

○参加者

塾が吉祥寺にすごく多いので行きやすいんだと思います。

○古賀委員

受ける子自体は、8割ぐらいが受験しているという印象で、受かる子が半分だね。

○荻野委員

そのモチベーションというのは、子どもたちが持っているんですか。

○参加者

親だと思います。中学受験は。

○古賀委員

中学受験は親かもしれない。

○参加者

でも、親がこの子に受験させたいと思えるのは、周りがみんな受験しているから、行かないじゃないですか。中学受験をしても。

○古賀委員

決して三中がだめとかじゃないんだよね。

○参加者

全然ないですけど、どうせならみたいところは結構あると思います。

○古賀委員

●●さんは受験しようとしたの？別にしていない？

○参加者

中学？しようとしていませんでした。

○古賀委員

一中也楽しい？友達も多いもんね。

○参加者

はい。一中は結構楽しい。

○古賀委員

テーマを変えますか。でも、学校改築が一番おもしろいか。

○事務局

みんな話しやすいところはあるかもしれないですね。

○古賀委員

じゃ、夢の話で、どんな学校だったらいいとか。クラスに間仕切りがないとか。廊下にドアがない学校とか、今、流山市とかにありますよね。開放型とか。

○事務局

教室というよりか、開かれた空間の中に、間仕切りがなくて、壁がなくて、ちょっと動いたら見えるみたいな。

○古賀委員

もしくはエレベーターがあるとか。

○事務局

それは高い校舎ですね。

○古賀委員

あと、空調が全部効いているとか、屋内プールとか。どんな学校だったらいいとかありますか。中学生にとって。

○参加者

今、私が通っている高校が、黒板じゃなくてプロジェクターとホワイトボードで授業をしている学校なんですけど、今、小学校とか中学校は黒板が多いじゃないですか。黒板だけで授業をすると、先生が書いていらっしゃる時間とかがロスになったりとか、チョークが落ちて掃除をしなければいけなかったりという手間が出ると思うんですけど、プロジェクターでやると、先生も事前準備が必要なんですけど、授業中はそんなに手を動かさなくてよかったり、スライドを見せて説明をしたり、書き込みをしたかったら、それこそプロジェクターの機能で書き込みができるので、コスト削減とか、先生も授業中、座って授業もできるので、そういうのを考えたら、プロジェクターもいいんじゃないかなというのはあります。

○古賀委員

確かに黒板だと、書いて一回消すから、授業が大変だよ。プロジェクターを使えば、パワポをつくっておけば、来年も使えるんじゃないかという。本当は楽だよ。先生にと

っても。

○参加者

プロジェクターはうちの学校にもあるんです。黒板とプロジェクターで授業をやって。でも、プロジェクターをやっている授業だと、書くのが追いつかない生徒が何人かいて、やめてほしいみたいなことを言って、黒板に戻った授業が。

○古賀委員

どんどん変わっちゃうから。良さ悪さがあるわけか。

○参加者

あと、プロジェクターを使うと、授業の受け方は多様化するんですけど、逆に、先生によって授業の仕方にパターンがあって、こっちも教科ごとに対応しないといけないから、次はこれが必要だからとか、結構忙しくなるのはあると思います。

○古賀委員

プロジェクターでやるということはパワポでやるということ？

○参加者

スライドとか、先生がそれに書き込んだりとか。

○事務局

先生によって準備するものが変わってきちゃう？

○参加者

結構違いますね。

○事務局

次の時間、この授業だから、これを準備しないと、と、みんな合わせて。

○参加者

そうですね。今、アナログからデジタルへの転換期だからだと思うんですけど、完全に紙媒体を信じている先生と、完全に未来を行っている先生がいるから、靴の中が大変なことになる。これもこれもこれも、みたいな感じ。

○古賀委員

決めたほうがいいね。

○参加者

そうですね。だったら統一したほうがいいかなと思います。

○古賀委員

先生のスキルが高いの？一中もプロジェクターを使っている先生がいる？

○参加者

はい、使っている人がいます。

○古賀委員

みんなうまいことプロジェクターを使ってやっているのか、不慣れな感じで無理やりやらされている感じなのか。公立の先生は。

○参加者

積極的に使っている先生もいるし、ほぼ黒板でやっている先生もいる。

○古賀委員

そこは自由なんだ。生徒はどっちがいいの？家ではパソコンを使っているよね。●●さん自分では使ってる？

○参加者

いや、あんまり使う機会がなくて。

○古賀委員

授業ではどう？

○参加者

授業では課題のときとかに使ったりはして、ほかはあんまり使っていないくて。

○古賀委員

黒板じゃなくなるということもあるんですかね。

○事務局

そうですね。ずっとあの黒板を使い続けるということはないかもしれないですね。

○古賀委員

でも、先生が使ったスライドをみんなにくれればいいんじゃないの？そんなことはないの？

○参加者

まあ、そうですね。でも、なるべく授業内に。

○古賀委員

それはだめなのか。秘伝のタレなのか。

○参加者

黒板の写真を撮ったりするのはだめなんですよ。怒られるんですよ。

○参加者

確かに。嫌がる先生も。

○参加者

でも、スライドだったら、書き忘れたことがあったら戻せるじゃないですか。それは便利です。

○古賀委員

スライドを使ってやっているのに、昔のように書くという先生がいるということね。それが矛盾しているんじゃないかということだね。

○参加者

黒板も基本的に撮ってはだめで、自分で書けみたいな感じに。

○古賀委員

ノートはめっちゃくちゃ手で書くんだ。

○参加者

そうです。

○荻野委員

それ、おもしろいね。

○古賀委員

もしかしたら将来はノートも変わるかも。

○参加者

黒板とか撮って送ってくれる先生もたまにいますけど、ほとんどの先生が撮っちゃだめ。書けと。

○古賀委員

じゃ、手元のノートは手書きなの？パソコンとかでノートをとるのはさすがにないか。

○参加者

手書きじゃないとだめですね。

○古賀委員

それはそうだな。数学、すぐできちゃうもんね。手でやらなくなっちゃうもんね。

少し話変わるけど、極端な話、きれいな校舎のほうがいいよね。古い校舎より。

○参加者

それはそう。

○古賀委員

二中は古いの？

○参加者

古いです。

○古賀委員

それは何が一番古いと嫌なの？トイレとかそういう話？

○参加者

壁がちょっとくすんでいたり、渡り廊下があるんですけど、ギシギシ言うんですよ。ちょっと怖いです。

○古賀委員

今のだったらまだ何とかかなりそうですね。

○事務局

そうですね。

○古賀委員

根本的にめっちゃ地震で揺れるとか言われると。

○参加者

それは大丈夫です。

○古賀委員

ほかのテーマに行きますか。

○事務局

ほかに学校で言いそびれたことはないかな。

○参加者

大丈夫です。

○古賀委員

1番が高齢者の方が働く話、2番は子どもの話。今の2つの話で、おじいちゃんとかと住んでいる人はいます？

○参加者

2世帯です。1階と2階で分けていますけど。

○参加者

隣の家におじいちゃん・おばあちゃんが住んでいる。ここがうちで、こっちはいとこ

の家があつて。

○古賀委員

じゃ、近くに小さい子もいれば、おじいちゃんも。

○参加者

そうですね。いともいるし。

○古賀委員

実家はどこ？おじいちゃんちは。

○参加者

片方は隣町なんですけど、片方が岡山で。

○古賀委員

岡山のおじいちゃんは何しているの？仕事している？

○参加者

いや、普通に岡山に住んでいて。

○古賀委員

ご実家は近い？

○参加者

いや、都外です。

○古賀委員

皆さんのおじいちゃんは働いていますか。

○参加者

いや、働いていないです。

○参加者

いや、働いていないです。

○古賀委員

働いていてほしいですか。

○参加者

いや、別に。

○古賀委員

どちらでもいいですか。

○参加者

多分無理だろうなっていう感じ。

○参加者

働いているというのかわからないんですけど、幼稚園の理事みたいのをやっけていて。でも、働いているようには見えない。

○古賀委員

働いているといえば働いている。

○荻野委員

まあ、そうですね。働いていますね。

○古賀委員

やりがいはありそうだね。

○参加者

片方のおじいちゃんが、お寺を経営してて。

○事務局

岡山の？

○参加者

岡山じゃなくて。

○古賀委員

こっちで。すごい。定年ないもんね。ずっと働けるね。

○参加者

働いてはないですけど、趣味の延長線上で絵を売っていたりは。絵を描いて、どこかの画展か何かに出していたり、売ったりはしている感じです。詳しくは知らないんですけど。

○古賀委員

別に働いていなくてもいいけど。

○参加者

それこそ本当に趣味で畑をやっているのを送ってくれたりとか、そういうのはあります。

○古賀委員

市長が考えることはみんな困ってなさそうな雰囲気がありますけどね。

○参加者

結構生き生きしていますね。

○古賀委員

このテーマは難し過ぎます。イメージがわきにくい。

じゃ、子どもの話で言うと。子どもも難しいですね。子どもを連れていくことはないと思うんだけど。お子さんはいらっしゃいますか。

○事務局

まだ1歳ちょっとで。

○古賀委員

ちょうどいいじゃないですか。何か苦労した体験を皆様に。

○事務局

それで言うと、基本的にベビーカーに乗せて電車移動をすると、駅のホームに今でもエレベーターがなかったりするところもあるし、中央線だとエレベーターがあったりするんですけど、土日に出かけると、みんなベビーカーで出かけているので、エレベーターが1台しかないと、長蛇の列で並んでいて、待つかどうか、どうしようかなということを思いながら移動というのがあるので、そういうちょっとしたことですけど、苦労する部分があるなというのは正直思っていたりします。

○古賀委員

私も子どもを2人育てましたけれども、一番困ったところが移動なのかタクシーなのかというと、そうじゃないんじゃないかなという思いも実はありまして、皆さんも将来もし子育てする機会があれば、いろいろ感じているとか。周りで困っている人とかいますか。パッと思いつかないよね。今、ちょうど小さい子がいないもんね。

○事務局

弟とか妹とかは。

○参加者

私が末っ子のほうです。

○参加者

もう小学6年生なので、子育てとか言う年齢じゃないですね。

○古賀委員

むしろライバル？

○参加者

はい。けんかですね。

○古賀委員

じゃ、吉祥寺に行きますか。4番。

○古賀委員

家はどこだっけ？成蹊の近く？

○参加者

北町4丁目。

○古賀委員

じゃ、地元は吉祥寺だ。

境だよ。近いもんね。

○参加者

はい。

○古賀委員

一小も吉祥寺が近いんだよね。

○参加者

はい。近いです。

○古賀委員

吉祥寺には、小学校のときから友達と2人で行っていたの？親と行かなくなったのっていつぐらい？友達と一緒に行き出したのは小4ぐらい？

○参加者

小4くらい。

○古賀委員

どう？子どもだけで街中まで行ったの。

○参加者

小4か小5ぐらい。

○参加者

中1。今年ぐらいからです。

○古賀委員

小学生で境から来てた？吉祥寺まで。

○参加者

中1ぐらいからですかね。危ないからって言われてました。

○古賀委員

それは、絡まれるとか？

○参加者

どっちかというと、多分、親の中で繁華街のイメージが強かったみたいで、中学校に行  
ってからにきなさいと言われました。

○古賀委員

友達と遊びに行くとしたら、どこら辺だったの？小学生のとき。

○参加者

マックですかね。

○古賀委員

なるほどね。

○参加者

ラウンドワン。

○参加者

文房具買いに来たりとか。

○古賀委員

ロフトとか？

○参加者

ヨドバシの裏までは行かない。

○参加者

あんまり行かない。

○古賀委員

行く理由がないよね。

○参加者

友達とは行かない。

○古賀委員

イーストエリアのところに児童館みたいなものがあったもいいんじゃないか、みたいな。  
それはなぜかという、境にはプレイスがある。三鷹には何かあるんですけど。三鷹も  
ないの？

○事務局

これというのはないです。

○古賀委員

吉祥寺はすごく若者が集まるから、吉祥寺にも気軽に行ける、マックじゃないけど、そういうところがあってもいいよねみたいな話があります。そうしたら、吉祥寺のイーストエリアとかにもそういうところがあったらいいかなと思うんだけど、友達同士でカフェに行ける中学生、高校生が市の施設に行くのかな。

○参加者

プレイスは、テスト期間になると、結構みんなで勉強しに行ったりはします。

○古賀委員

吉祥寺から行っていたということ？

○参加者

学校が武蔵小金井で、帰り際に行くんですね。

○古賀委員

行っていた？プレイス。今か。

○参加者

たまに行っていますね。

○古賀委員

地下2階に行ってる？

○参加者

そうですね。

○古賀委員

行ったことある？

○参加者

いや、行ったことなくて。吉祥寺の図書館では勉強したことがあって。

○事務局

図書館へ行って勉強することはある。

○参加者

はい。

○古賀委員

コミセンではない？

○参加者

コミセンはないです。

○事務局

コミセンに行ったことはある？

○参加者

昔、小学校低学年のころに。

○鈴木委員

コミセンは皆さん行ったことある？

○参加者

あります。

○鈴木委員

いくつぐらいまで行ってました？

○参加者

私は小学校ですね。

○参加者

名前と場所が一致していない。

○古賀委員

あそこの近くで言うと、北町保育園の隣じゃないですか。

○荻野委員

ありますね。4丁目でしょう？

○参加者

4丁目です。ムーバスのバス停名であった。

○事務局

ムーバスのバス停にもなっているかもしれない。でも、施設としては使ったことがないということだね。

○古賀委員

選挙とかに行くところ。

○参加者

ないです。

○参加者

コミセンは毎日使っていたんですけど、中学に上がったから、それこそあんまりしていな

くて、定期テストごとにたまに勉強しに行くくらいで、ほかはカフェとか自宅で勉強とか、塾の自習室とか、そういう感じになっちゃう。

○鈴木委員

コミセンは、小学校を境に中高生が使わなくなる。

○古賀委員

確かに。聞いていて思ったんですけども、中学生になったら、友達と一緒に吉祥寺に行くということがあるらしいんですけど、マックもあれば、ラウンドワンもあるから、わざわざコミセンなり児童館に吉祥寺へ行くのかというのを、今、聞いていて思いました。

○鈴木委員

あるんだけど、結構場所が取れないですね。それは悩みだよな。

○参加者

はい。

○鈴木委員

いつ行っても入れるわけじゃないのでというのが1つ。みんなが行くので。

○古賀委員

4人でスタバに入れないということですね。

○参加者

そうです。

○鈴木委員

席がない。

○古賀委員

それは確かに難易度が高いかもしれない。取り合いですもんね。

○参加者

コミセンが帰り道になくて、私は本宿小だったんですけど、本宿コミセンが脇にあるといいんですけど、私の家から駅まではコミセンがないんですよ。だから、わざわざそこまで行くかなとなると、ちょっと微妙なところはあります。

○古賀委員

小学生か中学生がたまにコミセンでゲームをやっている人がいるけど。

吉祥寺に遊びに行くとしたら、公園のほうには行かないの？丸井とか。

○参加者

南口のほう？

○古賀委員

南口のほう。友達と行くということね。

○参加者

行かないわけではないですけど、最初に行くのは北かなというイメージがある。

○古賀委員

うちも行かないもん。住んでいる場所による気がする。

○参加者

北口に何でもあるというイメージが強過ぎて、まずはそっちへ行って、例えば、大きい方のドンキに行きたいってなったら、南口に行ったり。

○古賀委員

確かにね。吉祥寺は、荻野委員が専門ですけど、吉祥寺は南口の建物が公会堂、ちょっと古いというのがあって、でも、すごく公園も近くて人気なところだから、もうちょっとまちを変えていくのもいいんじゃないかということでもいいんですよ。

○荻野委員

そうです。絵がありましたよね。

○事務局

公会堂はみんな知ってる？

○古賀委員

公会堂の場所がわからない？

○参加者

知らなかったです。

○参加者

市民文化会館とか、そういうのしか知らない。

○事務局

公会堂の認知度がやっぱり。

○古賀委員

公会堂の認知度が低いんですけど、僕も1回も行ったことがないです。入ったことがない。

○事務局

丸井の隣にある。

○古賀委員

何に使っていた場所でしたっけ。

○荻野委員

ホール機能があって、350人入れる。

○古賀委員

コンサートとかをやっていた場所があって、でも、バリアフリーとかはよくなかったんですね。

○荻野委員

そうですね。昭和39年の建物なので。

○古賀委員

それを、古い建物だから、老朽化とか、バリアフリーとかが始まって、建て替えるかどうかみたいなのもあったり。結局改修するというので、20年間使うんですね。

○荻野委員

おおむね20年使う。

○古賀委員

そうすると、周りの建物もちょっと古くなってきていて、20年たつと建て替えてもいかなという時期になってくるから、みんなで一緒に建て替えたらいんじゃないかという話もあって、もっと吉祥寺が何個のエリアに分かれて言われていて、パークエリアとイーストエリアとセントラルとウエストという区分けをされていて、パークエリアと言われている今のところで、もっと吉祥寺をよくするために、井の頭公園は重要だから、パークエリアをもっとよくしましょう、みたいな話が出ています。

吉祥寺の良さは何かというと、皆さん何かなというところなんだけれども、ちょっとしたお店がたくさんあるというところがいいところかなと思っていて、皆さんの意見とか。私はそう思っていて、あそこにすごいきれいな大きなビルが、今言ったパークエリアとかに建っても、あまりあれだなというイメージはあるんだけど、どんな吉祥寺のまちのイメージですか。

○参加者

癖のあると言ったらあれですけど、個性的なお店がいっぱいあるのが吉祥寺のいいところだと私は思うので、未来的なすごいきれいな感じに整えるというよりは、個性が生きて

くるまちにしたほうがいいんじゃないかなというのがあります。

○参加者

例えば、若者向けのまちとか、高齢者の福利厚生みたいなやつをめちゃめちゃ保証して  
いますとか、そういうまちじゃなくて、全世代に優しいまちだなというふうに思っていて、  
だから、このまま住み続けても全然不安感とかは全くないというか、子育て世代もベビー  
カーとかを押さなければいけないときに、吉祥寺だったら、駅を利用しなくても、いろい  
ろ買えるものはあるじゃないですか。私の祖母も吉祥寺と一緒に住んでいるんですけど、  
買い物をするときとかもすごい楽だと言っているの、全世代に住みやすいところが吉祥  
寺のいいところだと思います。

○古賀委員

自転車を使っているの？おじいちゃんたち。

○参加者

おじいちゃんは使っているんですけど、そろそろ危ないからやめろというふうに。

○古賀委員

自転車話は大丈夫ですか。

○荻野委員

さっき、北口で買い物が済んでしまう。南口はあまり行かないという話をしていたじゃ  
ないですか。南口はパークロードにバスが入ったりしていて、危ないから行っちゃだめよ  
だとか、そういうの？

○参加者

いや、そうじゃなくて、普通に行かない。用事がない。

○古賀委員

確かに。わざわざ自転車であの混んでいる道を通って向こうまで行く必要がないかもし  
れないね。

○参加者

昔は塾があったから行っていたんですけど、今は本当に1回も行っていないくて。

○古賀委員

目的がないということね。

○参加者

北口で全部済んじゃう。

○荻野委員

自転車はどの辺に置く？

○参加者

駅の近くに駐輪場がなくて、ちょっと離れている。三鷹駅だったら、北口のすごい近いところがあるんですけど、吉祥寺はちょっと遠くて、それがちょっと。

○荻野委員

近いほうがいい。

○参加者

近いほうがいいです。

○荻野委員

その意見もいいんですけど、ちょっと離れたところに置いて、まちを見ていただくとかということも市の考え方としてないこともないから。

○事務局

それよりも近くにあったほうがいい。

○参加者

駅を使うときはそのほうが便利。

○古賀委員

ご家族の人は自転車で行っているの？北町4丁目の人たちは。

○参加者

自転車ですね。

○古賀委員

買い物は駅側でして、結構重いけど、駅の遠くにある駐輪場まで持ってくるのを嫌がっていたりはする？別にそんなことはない？

○参加者

していません。

○荻野委員

北町のほうから来ると、駐輪場はかなり遠い。逆に東町から来ると駅に近いところに駐輪場がある。

○古賀委員

北町の方はどこにとめるんでしょうね。

○荻野委員

多分、西三条だとか。

○参加者

そこです。

○古賀委員

それはちょっと行きにくいね。駅まで遠い気がする。

○荻野委員

確かにそう。

○参加者

駅と駐輪場の間にある店が結構魅力的なところが多いので、それはいいんですけど、駅を利用するときはちょっと。

○荻野委員

わかりました。そのとおりです。

(事務局より時間について説明)

○古賀委員

あと、吉祥寺のイメージはどうですか。

○参加者

いろんな店がそろっていて、めっちゃ便利だなと思うところはあるんですけど、さっきからずっと取り上げていたみたいに、中高生の居場所があまりないかなと思う。勉強とかできる公共施設を増やしてくれたらありがたいなと思う。

○事務局

勉強ができるスペースというのは、1人で行くのもそうだし、友達と一緒にとかというのも。

○参加者

はい。

○古賀委員

友達と勉強することは多いの？

○参加者

たまにしたりして。

○古賀委員

中間テストの前とか。

○参加者

はい。

○古賀委員

今はどこで。友達の家とか。

○参加者

吉祥寺の図書館。結構少ないとか狭いけど。

○事務局

席が少ないよね。

○参加者

はい。それを増やして欲しいな。

○古賀委員

吉祥寺の図書館だとわいわいしゃべりながら勉強はできないよね。

○参加者

うん。

○古賀委員

問題出し合っことかできないでしょう？

○参加者

はい。

○古賀委員

プレイスだったらできるの？地下のほうは。

○参加者

はい。

○古賀委員

なるほど。井の頭公園の近くでいい店はありますか。行く店はありますか。昔、ジェラート屋とかありましたよね。

○参加者

ソーセージのお店があります。あそこはおいしいです。

○参加者

ピザのお店。よく行きます。

○参加者

本当にあんまり行かないのでわかりません。

○古賀委員

全然わかんない？公園も行かない？

○参加者

昔は行ってたんですけど、動物園があるじゃないですか。ゾウが死んじゃったから行かないです。

○荻野委員

はな子ね。

○古賀委員

男友達みんなで手をつないで公園に行くことないもんね。

○参加者

まあ、俺は別に動物園で結構。友達はそうじゃないから。

○古賀委員

●●さんはパークエリアでいい店ある？

○参加者

小学校低学年の1～2年ぐらいから全然行ってなくて。全然何があるとか知らなくて。

○古賀委員

家は本町とかその辺でしょう？

○参加者

いや、今は引っ越して西久保になったんですけど。

○古賀委員

今はよっぽど行かないね。

○参加者

はい。

○古賀委員

パークエリア、難しいですね。

○荻野委員

そうですね。

○古賀委員

外の人に評価されているんですもんね。

○荻野委員

まあ、そうですね。

○事務局

公会堂は皆さん知らなかったです。

○鈴木委員

知らないでしょう。大体、公会堂ってどこ？みたいな。みんなそうだった。入ったことがあるというのは、イベントがあつて。

○参加者

この間、自分が通っていたクラリネットの演奏があつて観に行つた。

○古賀委員

市の？部活のやつ？

○参加者

普通に個人的な。

○古賀委員

演奏会をやっているんだ。

○事務局

それぐらいじゃないと行ったことはない。

○参加者

はい。1回しかない。

○鈴木委員

今の公会堂、改修するんだけど、改修された後の形は、かなりみんな喜ぶと思うよ。というのは、普通、公会堂とあつて、ここに用がない人は来ないじゃない。だけど、この道を通っていても、グッと入って、ちょっと上がってみたり、この辺でちょっとたむろしてみたり、そういう場所があるのね。僕はそこが中高生のサードプレイスになり得るという気がするので、ここで落語を聴いたり、音楽会に来ない人でも、もちろん中のホールにはお金を払わないと入れないけど、その外側は結構使えるところがある。そういう空間が僕は駅から公園までつなげてほしいな。こういう場所をみんなが出し合つて。

○古賀委員

駅から来たときに、井ノ頭通りの横断歩道はめっちゃめっちゃ混みますよね。長いっていう。

○鈴木委員

そうですね。あれだって、井ノ頭通り沿いを少しセットバックと言うんだけど、下がってあそこに空間があるからまだいいけど、あれをびっちり建てられていたら、どうしようもないよね。

○古賀委員

そうですね。

2人は今、高校は私立じゃない。高校の友達を吉祥寺に呼ぶというか、吉祥寺に遊びに行こうよとなったりする？

○参加者

あります。

○参加者

ほぼ遊ぶときは毎回暗黙の了解で吉祥寺みたいな感じで。武蔵小金井なので、何もありませんよ。

○古賀委員

対武蔵小金井だったら確かに吉祥寺かもしれない。

○参加者

圧勝です。

○古賀委員

実践は渋谷とかだっけ。

○参加者

そうですね。新宿とか。

○古賀委員

そうしたら、そっちに行きそうだけど。

○参加者

でも、こっちおいでよって言ったらみんな来てくれるので。

○古賀委員

そうしたらどこに連れて行くの？

○参加者

吉祥寺ですかね。吉祥寺のパークエリアじゃないほうも行きますけど、パークエリアに

個性的なお店があるので、誘ったりするので、意外と。

○古賀委員

来街者へはいいと。

○参加者

そこがいいみたいなどころがあると思います。

○古賀委員

高校生ぐらいになると、友達の幅が広がって、武蔵野市外の人もいるから、パークエリアとかも行くようになるけど、2人からすると、別に行く理由がないのかな。

○参加者

学校が私立なんですけど、武蔵野市にあるから、なぜか遊ぶときはみんな吉祥寺に来るんですよ。

○参加者

めっちゃいるよね、成蹊って。

○古賀委員

成蹊の子は向こう側に行ってる？

○参加者

行っていません。北口で。

○古賀委員

帰り道で全てが完結してるよね。

○参加者

成蹊生のイメージは、東急の屋上の広場にいるイメージがある。

○鈴木委員

あっちのグループでも評判よかった。

○参加者

あそこ、結構好きです。

○参加者

座れる場所があんまりないから、あそこは結構。

○古賀委員

そういう意味では、居場所があったら行くのかもしれないですね。

○荻野委員

そうですね。

○鈴木委員

サードプレイスはタダじゃないとだめだよ。中高生にとっては。

○古賀委員

それはそうですね。

○参加者

安かったら。

○事務局

無料だったら行く？

○参加者

無料だったら。

○古賀委員

その場所がイーストなのかというと、また利用率の問題が出てくるということですね。

○荻野委員

そうですね。なかなかイーストのあそこまで足を運べないですね。今の話を聞いているとね。

○古賀委員

相当魅力的な建物じゃないと。

○参加者

治安が悪いイメージがどうしてもあって。だから、図書館が建っているという話も聞いてはいるんですけど、そこまで行くのも何かというところがあります。

○鈴木委員

今度、あそのコミセンを建て替えるんだけど、もしあのコミセンがプレイスみたいになったらどうかな。

○参加者

図書館としてみたいな。

○鈴木委員

図書館じゃなくて、プレイスの中高生が、大人は来ちゃダメというところがある。ああいう空間があったらどう？図書館はあるからね。

○古賀委員

勉強できる場所が欲しいという話があって、図書館だと友達としゃべりながらできない。それができるから、今あったらいいよね。

○参加者

はい。

○鈴木委員

コミセンだと高齢者とかの利用者もいて、自由に使えないこともあるもんね。

○古賀委員

そういう子もニーズはあるかもしれないです。ただ、分母の問題ですね。

○鈴木委員

中高生しか入っちゃいけないという場所。

○古賀委員

友達と一緒に吉祥寺に遊びに行きます。じゃ、どこへ行こうかとなったときにね、

○鈴木委員

東急の屋上を研究しておこう。

○古賀委員

ありがとうございました。(拍手)

## ■グループ発表

○古賀委員

Cグループ、発表します。

テーマ1つ目、高齢者の働く場所ですけれども、我々のチームは非常に議論も活発になって、皆さんどうい生活をしているのか、何となくイメージがついていたんですけど、各参加者の方のおじいちゃん、遠くへいったりとかしますけれども、皆さん、生き生きとやりがいを持っていて、畑仕事をしたり、お仕事をやったり、お寺で働いていたりするので、今回のテーマに挙がっているような、働いた後、定年後の生き生きどうしようか、みたいなことがあまりこのグループではなくて、1番のテーマについては終わりました。

テーマ2つ目についても同じくなんですけれども、あまり周りに子どもがいないというのがこの世代にはあって、具体的な話が出せずに終わっています。

3つ目の学校の形については、ここが一番長く議論をしております、市内の中学校の方もいるし、市内の中学から私立の高校に通っている子もいらっしゃるんですけども、

将来、学校はどうかという中で、黒板が要るのかどうかという話があって、今、既にプロジェクターとかホワイトボードを使ってやっている学校もあるんですけども、それはよし悪しがあって、非常に見やすいというのものもあるんですけども、先生のスピードについていけないとか、書くのが間に合わないとか、先生の準備が大変だというのがあったりして、プロジェクターで使った学校の教材をくれるかという、くれるわけではないので、黒板ということ自体がいいわけではないけれども、プロジェクター、ホワイトボードの使い方も考えないといけないのではないかという話になっています。

では、大きい学校がいいか、小さいクラスがいいかという、そこはこうですという意見は今回出なかったんですけど、両方とも良さはあるのではないか。今までの学校には、クラスには満足していたかなという感じです。

中学校に入ると、ほかの学校と一緒に部活をやったりすることもあったりしたようです。

最後、吉祥寺についてですけど、吉祥寺のイメージは、個性的な店があるまち、全世代に優しいまちとかあります。今回面白かったのが、南口のパークエリアにはあまり行かなかったことが多いですけども、高校生になって吉祥寺外の人とどこへ行くかという、意外とパークエリアに行くようになっているということが面白い発見で、中学生の子たちは、行くことは当然あるんですけども、吉祥寺の北口には大手チェーン等何でもある。そちらが多くて、あまり南口は行かなかったという意見がありました。

あと、自転車の置き場が駅から遠くてちょっと不便だなという意見がありました。

以上です。(拍手)